Anko DRS マニュアル

Ver. 1. 0. 0

株式会社 Ankosoft

©2014-2015 Ankosoft Inc.

お知らせ

Anko DRS Manual Version 1.0.0 ©2014-2015 Ankosoft Inc.

本マニュアルに記載されている事柄は、製品の性能向上、または機能改善などにより、将来予告なしに変更する場合があります。

Ankosoft Inc. は、本マニュアルで説明した特殊用途以外に、市場性及び適合性などに対してどのような保証もいたしません。

Ankosoft Inc. は、本マニュアルに含まれた誤り、またはこの資料の供給や遂行または使用と関 連して直接、間接、偶然、または必然的に発生した損害に対して、どのような責任も負いかねま すのでご了承ください。

本マニュアルに対する著作権と知的所有権は Ankosoft Inc. が所有し、この権利は日本の著作権 法と国際著作権条約によって保護されています。したがって Ankosoft Inc. の事前書面同意なし に、本マニュアルの一部、あるいは全体の内容を無断にコピー、複製、転載することは著作権法 に抵触します。

Windows、Windows 7、Windows Vista、Microsoft Word、Microsoft Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、本マニュアルに記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社が商標または登録商標と して使用している場合があり、本マニュアルに記載された他社所有の登録商標及び著作権、保護 を受けている用語は、単に引用のためだけに使用されています。

©2014-2015 Ankosoft Inc.

Anko DRS	バージョン	1. 0. 0

はじめに
1. Anko DRS のインストール
2. Anko DRS でのレビュー方法
3. レビュー一覧作成
4. 項目名のエクスポート、インポート機能11
5. ライセンスキーの登録12
6. 補足事項
株式会社 Ankosoft のご紹介16
「ANKO ALM」のご紹介17



Anko DRS	バージョン	1.0.0
----------	-------	-------

はじめに

Anko DRS はドキュメントレビューサポートソリューションです。

Anko DRS を使用することにより、設計書、マニュアルといったドキュメントのレビュー工数を大幅に削 減することができます。主な機能は、レビュアーが指摘(コメント)を書き込んだドキュメントから指摘 を収集し、指摘一覧を生成することができます。従来のように手作業で指摘を1つずつ集める必要はあり ません。また、レビューにおける「指摘箇所を探す作業」、「ドキュメント修正作業」といった作業の効率 向上を支援できます。

Anko DRS の特徴

- 指摘(コメント)事項を漏れなく(網羅的に) Excel ファイルで一覧表として把握可能 • ->複数のレビュアーの指摘を抽出して、自動的に一覧表を作成
- 指摘事項に分類用のタグの追加が容易 • ->レビュー後の傾向と対策をレビューの統計処理を行うことにより可能
- 指摘一覧からハイパーリンクで簡単に指摘箇所へ移動可能 ->指摘箇所を探す時間と手間を大幅に削減可能

ALL RA THE ACCOUNTS FIRST BEAM OF ALL AND ALL 指摘一覧をワンクリックで作成 ステータス 優先度 トラッカー 担当者 2015/7/6 2015/7/ ステータス 優先度 トラッカー 担当者 2015/7/6 2015/7/6



ドキュメントにリッチなコメントをスマートに挿入



Anko DRS	バージョン	1. 0. 0
----------	-------	---------

Anko DRS は Microsoft 社の Microsoft Word (以下「Word」と記載)、 Microsoft Excel (以下「Excel」と 記載) を利用します。

Anko DRS の動作環境は下記のとおりです。

0\$	Windows Vista 、Windows 7、Windows 8、Windows 10
Word	Word2007/2010/2013
Excel	Excel2007/2010/2013

Anko DRS は Word のマクロを利用します。マクロのセキュリティ設定を下記のとおり行ってください。

1.「ファイル」をクリックします。



2.「オプション」をクリックします。





Anko DRS	バージョン	1.0.0
----------	-------	-------

3.「セキュリティセンター」をクリックし、「セキュリティセンターの設定」をクリックします。

Word のオノション	<u>.</u>
基本設定	● ドキュメントを安全に守り、コンピューターを正常で安全な状態に保ちます。
表示	
文章校正	プライバシーの保護
保存	Microsoft ではプライバシーの保護に配慮しています。Microsoft Word におけるプライバシーの保護については、プライバシーに関する声明を参照してください。
文字体裁	Microsoft Word のプライバシーに関する声明を表示する
言語	セキュリティと詳細情報
詳細設定	Office.com にアクセスして、プライバシー保護とセキュリティに関する詳細をご確認ください。
リボンのユーザー設定	信頼できるコンピューティング
クイック アクセス ツール バー	Microsoft Word セキュリティ センター
アドイン	セキュリティセンターではセキュリティとプライバシーに関する設定を行います。この設定により、コンピューターを保護すること
セキュリティセンター	ができます。この設定は変更しないことをお勧めします。 セキュリティセンターの設定(T)

4.「マクロの設定」で、「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」にチェックを入れてください。

t	2キュリティ センター	
	信頼できる発行元	マクロの設定
	信頼できる場所	○ 警告を表示せずにすべてのマクロを無効にする(<u>し</u>)
	信頼済みドキュメント	 ・ ・ ・
	信頼できるアプリカタログ	○ デジタル署名されたマクロを除き、すべてのマクロを無効にする(G)
	アドイン	○ すべてのマクロを有効にする (推奨しません。危険なコードが実行される可能性があります)(上)
	ActiveX の設定	開発者向けのマクロ設定
	マクロの設定	□ VBA プロジェクト オブジェクト モデルへのアクセスを信頼する(V)

Anko DRS を利用するにあたり、下図のような「セキュリティの警告」が表示される場合は、「コンテンツの有効化」をクリックしてください。

ファイル	木一厶	挿入	デザイン	\wedge	ページ レ1	(アウト	参考資料	差	し込
Visual Bas	sic マクロ	■マク II●記録 <u>↓</u> マク	ロの記録 詠の一時停止 ロのセキュリテ	-	アドイン	・ COM アドイン	Aa Aa 💭		
	٦.	- ~			アド	イン		コン	ЬП−
! t+:	リティの警	浩 マクロ	コが無効にさ	nŧ	した。	コンテ	ンツの有効化		
L					8	6 -	4 2	2	4



|--|

5.「アドイン」で下図のように全ての項目からチェックを外して、「OK」をクリックします。

f	2キュリティ センター	
	信頼できる発行元	アドイン
	信頼できる場所	□ アプリケーション アドインに対し、信頼できる発行元の署名を必須にする(<u>R</u>)
	信頼済みドキュメント	■ 署名されていないアドインに関する通知を無効にする (コードは無効なままです)(N)
	信頼できるアプリカタログ	□ すべてのアプリケーション アドインを無効にする (機能が使えなくなる場合があります)(D)
	アドイン	
	ActiveX の設定	



Anko DRS バージョン 1.0.0

1. Anko DRS のインストール

1.1.「Anko DRS.zip」ファイルを任意のフォルダーに解凍します。



1.2. 下図のように「Anko DRS. exe」と「Anko DRS. dotm」ファイルが解凍されます。



- 1.3. 「Anko DRS. exe」をダブルクリックして実行します。
- 1.4. 「Anko DRS」がインストールされると、下図のように設置完了のウィンドウが表示されるので、「OK」をクリックしてください。

Anko DRS	×
「Anko DRS」を設置し	ました。
ОК	

 1.5. Wordを閉じると、自動的に「Anko DRS」がアンインストールされるので、再度「Anko DRS」 を使いたい場合は、「1.3.」項目から行ってください。



Anko DRS	バージョン	1.0.0
----------	-------	-------

2. Anko DRS でのレビュー方法

2.1. レビュー対象 word ファイルを開いて、指摘をしたい部分を選択します。

当分又書ンリースでは、上記のデモ
①顧客はフォーキャストとして
②顧客はそのうちのいくつかに

2.2. 「F2」ボタンをクリックすると、下図のように、コメント挿入ウィンドウが表示されます。

- 「元の文章」と「コメント内容」欄には、2.1.項目で選択したテキストが記載されます。
 「コメント内容」の部分にレビュー内容を記入してください。
- 「コメント分類」、「ステータス」、「優先度」、「トラッカー」、「担当者」、「備考」の欄はレビュー内容を分類するために使う項目です。この6つの項目は表題と分類内容を変更することが可能です(「開始日」と「期日」は表題のみ変更可能です)。

コメント挿入							×
元の文章							
気ルサイ							
コメント内容							
気ルサイ							
コメント分類	コメント分類	•	担当者	担当者	•	登録 cancel	
ステータス	ステータス	•	備考	備考	•		
優先度	優先度	•	開始日	2015/08/20	•	項目のエクスポート	
トラッカー	トラッカー	¥	期日	2015/08/20	•	項目のインポート	



Anko DRS バージョン 1.0.0

2.3. 下図の赤い枠で囲われた表題部分をダブルクリックすると、「ラベルの変更」 ウィンドウが 表示され、新しい項目名を入力して「OK」をクリックすると、項目名が新しく更新されま す。

	コメント挿入							X
	元の文章							
	ルサ							
			ラベルの変更			×		
			「コメント分類」を変	更しますか?		ОК		
						キャンセル		
			変更したいラベル名	を入力してくだる	きい。			
	インシント内容							
	ルサ							
L	<u> </u>	-						
L	コメント分類	コメント分類	•	担当者	担当者	•	合録 cancel	
L								
L	ステーマス	ステータス	-	備考	備考	•		
L		[] [] [] [] [] [] [] [] [] []			0015 (00 (00			
L	優先度	懓尤皮		開始日	2015/08/20			
L	5-50 0 -	トラッカー	-	#8□	2015/08/20	-	項目のインポート	
L	רעער א			ガロ	1 2010/00/20			
			「コメン	/ト分類」	が「指摘区分」	に修正		
		ロシャム海			田光天	-	r	
Ŧ	目摘分類			担当者	1234		登録 cancel	
_	フテーカフ	ステータス	-	備老	備考	•		
	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	,		C. HI	1			
f	憂先度	優先度	•	開始日	2015/08/20	•	項目のエクスポート	
							1月のインポート	
ł	、 <i>ラ</i> ッカー	トラッカー	•	期日	2015/08/20			



|--|

2.4. 分類内容の追加は、追加したい文字をテキストボックスに入力すると追加されます。



分類内容の削除は削除をしたい分類内容を選択してダブルクリックをすると削除できます。



2.5. 「開始日」と「期日」はプルダウンを選択すると、カレンダーが表示されますので、任意 の日付を選択して入力してください。

赤枠の部分をダブルクリックすると本日の日付が入力されます。

扣当来	田当者 ▼	日色	讍	R				×
15-2-49		-		201	5年(07月		\rightarrow
開始日	2015/07/06	28	月 29	- 火 - 30	水 1	本 2	金 3	± 4
	·	5	6	7	8	9	10	11
甘日口	2015/07/06	12	13	14	15	16	17	18
		19	20	21	22	23	24	25
		26	27	28	29	30	31	1
		2	3	4	5	6	- 7	8
			B,È ⊟	3	今日	B	明日	
		矢印	ロキー	- T	操作	でき	ます	•

2.6.「登録」ボタンをクリックすると、word にレビュー指摘事項が記録されます。

担当者	担当者	登録	cancel
備考	備考		
開始日	2015/08/20	項目のエ	クスポート
期日	2015/08/20	項目の-	インポート

本製品で提供するログは、ユーザーログ、操作ログ、システムログの3つがある。	yamayasaki
ユーザーログは <mark>全ユーザーが遠隔操作をした日時、使用総時間</mark> 、使用総回数のログである。ユーザーログ	m j i
はグラフと数字でログを表示するため、管理者が視覚的にユーザーの使用状況を把握することが可能であ	[[コメント]] 全ユーザーが遠隔損
ፚ 。	使用総時間
操作ログは各ユーザーが遠隔操作をしたログである。Excel ファイル形式でログのダウンロードが可能で	[[コメント日]] 2015/08/20-
あり、ユーザーごとの使用頻度などを把握することが可能である。	[[コメント時間]] 13:48:27.
システムログは Drive、CPU、Memory、Bios、OS、Network、System、Monitor の項目ごとに全制御先 PC の	[[コメント作成者]] yamayasaki
システム情報を把握することが可能である。	[[コメント分類]] コメント分類
····· ································	



Anko DRS	バージョン	1.0.0
----------	-------	-------

3. レビュー一覧作成

- 3.1. レビュー対象 word ファイルを開いた状態で「F3」キーをクリックすると、下図のウィンド ウが表示されます。
 - コメント一覧で、レビュー対象 word ファイルに対して相対パスか絶対パスでハイパー リンクを設定することができます。
 - 相対パスで設定すると、レビュー対象 word ファイルとコメントー覧の Excel ファイル が同じフォルダーにあるならばハイパーリンクが有効になる設定です。
 - 絶対パスで設定すると、コメントー覧の Excel ファイルを任意のフォルダーに移動しても、レビュー対象 word ファイルとハイパーリンクが有効になる設定です(レビュー対象 word ファイルを移動させるとハイパーリンクが無効になります)。

Anko DRS	×
エクセルファイルでコメントー覧を作成します。 ノイパーリンクを相対パスにしますか?「いいえ」の場合は絶対パスを指定します。 「キャンセル」をクリックすると、作業を中断します。	
はい(Y) いいえ(N) キャンセル	

レビュー対象Wordファイルと同じフォルダーにExcelファイルでレビュー一覧が作成されます。

	Α	В	С	D	E	F	G	н	Ι	J	К	L	м	N	0	Р	Q
1	No	ファイル名	ページ	行	対象部分	コメント	コメント日	コメント時間	コメント作成者	コメント分類	ステータス	優先度	トラッカー	担当者	開始日	期日	コメント番号
2	1	設計書.doox	1	2	<u>全ユーザーが遠隔操作をした</u> 日時、使用総時間	全ユーザーが遠隔操作をした 日時、使用総時間	2015/08/20	13:48:27	yamayasaki	コメント分類	ステータス	優先度	トラッカー	担当者	2015/08/20	2015/08/20	1
3	2	設計書.docx	1	7	テムログはDrive, OPU. Memory, Bios, OS, Network, System, Monitorの項目ごとに 全制御先PCのシステム情報を 把握することが可能である。	テムログはDrive、CPU、 Memory, Bios, OS, Network, System, Monitorの項目ごとに 全制御先PCのシステム情報を 把握することが可能である。	2015/08/20	13:49:20	yamayasaki	コメント分類	ステータス	優先度	トラッカー	担当者	2015/08/20	2015/08/20	2

3.2. 上図の「E」列の「対象部分」の文字にハイパーリンクが設定されています。ハイパーリン クをクリックするとレビュー対象部分に移動することができます。

※ハイパーリンクが正しくない場合は、下図のようなアラートが表示されます。





Anko DRS バージョン 1.0.0

4. 項目名のエクスポート、インポート機能

設定の項目名をカスタマイズできますが、この設定値をエクスポート、インポートすることがで きます。

4.1. エクスポートをしたい場合は、「エクスポート」ボタンをクリックします。

レビュー対象 Word ファイルと同じフォルダーに「Data.txt」というファイルが生成されま す。

担当者	担当者	登録	cancel
備考	備考		
開始日	2015/08/20	項目のコ	Eクスポート
期日	2015/08/20	項目の	インポート

- 4.2. インポートをしたい場合は、レビュー対象 Word ファイルと同じフォルダーに「Data.txt」 というファイルがあることを確認して「インポート」ボタンをクリックします。
- 4.3. 「Data.txt」は下記のようなフォーマットで定義されています。
 「タイトル名:項目1,項目2…」
 「Data.txt」ファイルを開いて、編集することが可能です。





Anko DRS	バージョン	1.0.0
----------	-------	-------

5. ライセンスキーの登録

5.1. 特定の回数、コメントを登録しますと、ライセンスキーの登録をする必要があります。下 記の案内ウィンドウが表示されたら、表示されている 15 桁の番号を販売元に伝えて、ライ センスキーを受け取ってください。

Anko DRS	X
無料で使用できる回数を超えましたので、ライセンスキーを購入 してください。	ОК
下記の15桁の番号を販売元に伝えて、ライセンスキーを受け取 ってください。	キャンセル
受け取ったライセンスキーを入力して「OK」をクリックしてください。	
585249585351585	

販売元連絡先

会社名: 株式会社 Ankosoft 所在地:本社 〒210-0015 神奈川県川崎市川崎区南町 22-6 815 号 TEL: 044-223-6484 URL: http://www.ankosoft.co.jp EMAIL: info@ankosoft.co.jp

5.2. 販売元から受け取ったライセンスキーを入力して「OK」をクリックしてください。





Anko DRS	バージョン	1. 0. 0
----------	-------	---------

6. 補足事項

6.1. Anko DRS で作成したコメントのみ、正しく一覧表示されます。

下図の例では、赤枠が Anko DRS で作成したコメント、青枠が任意に作成されたコメントです。



一覧で表示しますと、青枠で作成されたコメントは正しく一覧表示できません。

No	ファイル名	ページ	行	対象部分	コメント	コメント日	コメント時間	コメント作成者	コメント分類	ステータス	優先度	トラッカー	担当者	開始日	期日	コメント番号
1	設計書.docx	1	2	<u>全ユーザーが遠隔操作をした</u> 日時、使用総時間	全ユーザーが遠隔操作をした 日時、使用総時間	2015/08/20	13:48:27	yamayasaki	コメント分類	ステータス	優先度	トラッカー	担当者	2015/08/20	2015/08/20	1
2	設計書.doox	1	3	理者が視覚的(こ				yamayasaki								
3	設計書.docx	1	7	テムログはDrive、CPU、 Memory、Bios、OS、Network」 System、Monitorの項目ごとに 全制御先PCのシステム情報を 把握することが可能である。	テムログはDrive、CPU、 Memory、Bios、OS、Network、 System, Monitorの項目ごとに 全制御先PCのシステム情報を 把握することが可能である。	2015/08/20	13:49:20	yamayasaki	コメント分類	ステータス	優先度	トラッカー	担当者	2015/08/20	2015/08/20	2



Anko DRS	バージョン	1.0.0
----------	-------	-------

6.2. Anko DRS では「F2」キーでコメントの挿入、「F3」キーでコメント一覧の作成を行います。 このキーを変更したい場合は、「ファイル」->「オプション」->「リボンのユーザー設定」->「ユー ザー設定」をクリックします。 Word のオノション

Y X

文字体裁 1 ペーシ メイン ダブ 言語 ジークシックの「P アホーム 田 アホーム 田 アホーム コントの挿入 スタイル 田 ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム コントの挿入 スタイル ロ ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム マイク アクセス ツール バー スタイル ロ ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム アドイン マイル ア アクレ アクレ アクレ アクレ マイル アクレ 日 ア ホーム 田 ア ホーム マドイン マイル アクレ マイル アクレ 日 ア ホーム 田 ア ホーム マドイン マイル アクレ マイル アクレ 日 ア ホーム 田 ア ホーム マドイン マノティ マノティ 田 ア ホーム 田 ア ホーム マノティ アクト 田 ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム ロ ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム ロ ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム ロ ア ホーム 田 ア ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム ロ ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア 市ム 田 ア ホーム 田 ア ホーム 田 ア ホーム 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 ロ 田	基本設定 表示 文章校正 保存	□ リボンとショートカット キーをカスタマイズします。 □マンドの選択(C):① □アンドの選択(C):① □アンド □アンドの選択(C):① □アンドの選択(C):① □アンドの選択(C):① □アンドの選択(C):① □アンドの選択(C):① □アンドの □アンド □アンドの □アンドの □アンドの □アンド □アンド
	文字体裁 言語 詳細設定 リボンのユーザー設定 クイタク アクセス ツール バー アドイン セキュリティ センター	1 パージ パージ 9 クリグ印刷 日 1 パージ 日 2 パイ 日 2 パー 日

分類で「マクロ」を選択してください。マクロ名「export」、「UserFormDo」を選択すると、現在のキーに 現在割り当てられているキーが表示されます。

「export」がコメントー覧作成、「UserFormDo」がコメント挿入マクロです。

マンドの指定			
分類(<u>C</u>):	マクロ(<u>0</u>):		
[背景の削除] タブ すべてのコマンド	export		
	UserForr	nDo	
フォント 文書パーツ			
スタイル 記号/文字	•		
キー ストロークの指定			
現在のキー(旦):	割り当てる:	キーを押してください(<u>N</u>):	
F6			
	-		
保存先(⊻): Normal.dotm	•		
兑明			



Anko DRS	バージョン	1.0.0
----------	-------	-------

「割り当てるキーを押してください」欄を選択して、任意のキーを押すと、該当キーが表示されますので、 よろしければ、「割り当て」をクリックしてください。

キーホードのユーザー設定	?×
コマンドの指定	
分類(<u>C</u>):	マクロ(<u>Q</u>):
[印刷ブレビュー] タブ [アウトライン] タブ [競合] タブ [背景の削除] タブ すへてのコマンド	export
マクロ フォント ▼	·
キー ストロークの指定 現在のキー(U): F6	割り当てるキーを押してください(<u>N</u>): F7
現在の割り当て: ToolsProofing	
保存先(⊻): Normal.dotm ▼	
説明	
割2当て(A) 削除(R) すべて元に戻す(S)	閉じる

割り当てられているキーを削除したい場合は、「現在のキー」で削除したいキーを選択して、「削除」をク リックします。

キーボードのユーザー設定	<u>?</u> ×
コマンドの指定	
分類(<u>C</u>):	マクロ(Q):
[背景の削除] ダブ すべてのコマンド	export 🔺
マクロ フォント 文書パーツ スタイル 記号/文字	
キー ストロークの指定	
現在のキー(U):	割り当てるキーを押してください(N):
F3	
×	
保存先(⊻): Normal.dotm ▼	
説明	
割り当て(A) 削除(B) すべて元に戻す(S)	



Anko DRS	バージョン	1. 0. 0

株式会社 Ankosoft のご紹介

オープンソースソリューション専門企業 ANKOSOFT

Ankosoft はオープンソース開発を基盤にした会社で、プロジェクト管理と品質管理分野で世界的に有名な Redmine, Jenkins, SonarQube 等に対する技術力を保有しております。



オープンソースの不足した部分を開発して、ソリューション としてパッケージ販売をしており、技術サポート、教育など オープンソースの普及に努めております。

本 社 〒210-0015 神奈川県川崎市川崎区南町 22-6 815 号 五反田事務所 〒141-0031 東京都品川区西五反田 8-1-8 中村屋ビル 3F TEL: 044-223-6484 EMAIL: info@ankosoft.co.jp URL: http://ankosoft.co.jp/ デモサイト: http://demo.ankosoft.co.jp/

事業領域

Ankosoft の事業領域は、ソリューション開発および販売、オープンソースコンサルタント、 技術支援、教育、品質管理コンサルタントなどを主な事業として行っております。



© 2014-2015 Ankosoft Inc.

Anko DRS	バージョン	1. 0. 0

「ANKO ALM」のご紹介

オープンソースのプロジェクト管理システムである「REDMINE」を基盤にして、REDMINE に 足りない機能を加えて開発した「ALM」システムです。REDMINE に足りなかった管理機能、 利便性、モニタリング機能、ツール間の連動やプラグインのバグなどを改善・開発しまし た。特に、開発ライフサイクルにおけるツール間の連動は欠かせないものであるため、オ ープンソース間で連動できるよう開発された製品です。

「ALM」とは、アプリケーションソフトウェアの開発・運用において、全体のライフサイク ルを総合的に管理することによって、ソフトウェアの品質や開発生産性、変化への対応力 などを向上させるためのもの、もしくはそれらを実現させるためのソフトウェアのプラッ トホームツールを指します。

「ANKO ALM」の特長

ツール間の連動

開発、ビルド、テストなど、開発サイクルに必要なツールが互いに連動して自動化され ている機能は、開発者に快適な環境を提供し、開発スピードをアップさせます。

ソース品質の見える化

ANKO ALM の使用によって、開発プログラムソースのスケール感だけでなく、テストカバ レッジ情報を自動的に分析して、把握することができ、今まで把握が難しかったプログ ラムの中まで確認できるようになり、より一層堅固で安定した製品開発をサポートしま す。

オープンソースで構成

ANKO ALM はオープンソースで構成されており、世界中に厚いユーザー層がいて、最新技術を取り入れています。さらに、持続的にアップデートされていて、オープンソース間の互換性も備えています。 また、多様なプラグインを提供しているため、必要な機能の追加や開発が可能です。

低費用で構築可能

オープンソースで構成された ANKO ALM はリーズナブルな費用で構築が可能です。商用ソ リューションの場合、数千万円の製品が多く、一部機能のみ備えている製品でも数百万 円に達するため、導入が簡単ではありません。一方、ANKO ALM は低費用で優れた機能を 提供するので、一石二鳥の効果を期待できます。

